

【担当教員名】 生田孝至		対象学年	2	対象学科	栄養・スポ・看護
		開講時期	前期(集中)	必修・選択	選択・必修・選択
		単位数	2	時間数	30
【<概要>又は<一般目標：G I O>】 教えるための技術と方法について、その概要を講義する。					
【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】 教育方法の基礎理論について学ぶとともに、伝統的技術とITを活用する技術についても、ネットワークを活用して学習する。					
回数	授業計画又は学習の主題				SBO 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーションと班分け				講義とグループでの討議による。
2	教えることに係わる要素を検討する				
3	テキストを読んで、教育実践と技術を検討する				
4	課題1：授業の要素、をグループでまとめ、発表の準備をする。				
5	ネットワーク上で課題を展開し、相互法科を行い、グループ検討をすすめる				
6	課題2：伝えるための情報構成、を検討する。				
6	課題2：伝えるための情報構成、を検討する。				
8	課題の発表を行い、自己評価・相互評価を、ネット上で実施する。				
9	技術を、意思決定過程から検討する。				
10	技術の持つ意味を、人間のコミュニケーションから検討する				
11	医療と福祉における、コミュニケーション技術を検討する				
12	コミュニケーションとしての技術を、情報化社会を視野に検討する				
13	ネットワーク時代の学習について展望する				
14	授業のまとめとテスト				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)		生田 孝至(編著) 子どもに向き合う授業づくり-授業の設計、展開から評価まで-。図書文化 ¥1,800			
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 レポート			【履修上の留意点】 ネットワークを利用するので、パソコンを持参のこと		